

化粧品等の安全性確認のための動物実験に関して

2010年11月11日

株式会社カネボウ化粧品

コンシューマーセンター長

保刈 敏夫

10月26日付け貴会よりいただきました「化粧品等の動物実験に関する公開質問状」に対して、弊社の考えを下記に記しますので、ご査収下さい。

化粧品は人体に直接使用するものでありますから、製品の安全性の確保は企業として取り組むべき最優先の課題であると考えています。

お客さまに安心してご使用いただける化粧品をご提供させて頂くことは、私どもメーカーとしての責務であり、弊社はその為の十分な安全確認を行っております。

現状、各地域及び国に定められた法規制によっては、安全性と効能・効果の両面から、動物を用いた試験データの提出が義務付けられる場合がございます。

但し、むやみに動物実験を行うことは、動物愛護の観点という言葉を出すまでもなく、好ましいことではありません。

弊社は、お客さまの安全を最優先と考え、その為に必要な安全性試験を行っております。

現状では、確固たる動物実験代替法は、一部しか確立されておらず、動物実験を全廃することは極めて困難な状況にあります。

私どもは、可能な限り動物実験を回避したいとの考えから、動物を使わない代替試験法の開発にも積極的に取り組んでおり、国際的に容認される試験の確立を目指して鋭意努力している次第です。

何卒、事情ご賢察賜りますようお願い申し上げます。

弊社は、今後ともお客さまへの安全性を第一に、自然保護、環境保護にも十分配慮し、お客さまに信頼される製品開発に努力して参る所存です。